

女性等多様な視点での防災対策の取組について

前回防災会議(R1.6.8)以降

女性消防団員の 活性化

日付

R1.9.18

対象

女性消防団員

内容

全国女性消防団員
活性化大会参加
(女性34名)

成果

- ・全国の女性消防団の活動事例や防火防災啓発劇を聴講し、女性消防団員の役割を学ぶ
- ・他府県の女性消防団員との交流

女性等多様な視点での 防災対策意見交換会

R2.2.7

京都府防災会議の
委員、府・市町村、
関係団体職員
(委員11名を含む35名)

講義とワークショップ
形式で女性の視点
からの気づきを洗い
出し

- ・「多様な視点からの避難のあり方」について意見交換
- ・女性ならではの視点を交えた意見交換により、避難行動の実効性向上に向けた活発な意見交換

男女共同参画視点の 防災対策事業

R1.6～ R2.2

市町村職員
地域住民等

避難所
設営体験
講座(※)

女性相談
サポー
ター養成
講座(※)

計7回
実施
受講者
151名

計3回
実施
受講者
46名

(※)男女共同参画の視点による避難所運営ガイドを配布

地域防災計画への反映

- 自主防災組織が地域の消防団員、民生委員等と積極的に連携し、協力体制を構築する必要
- といった内容を、地域防災計画に反映(予定)